

# 市役所建替え問題

# 市民や議会の声を聞き

2023年  
6月議会

# 「現地建替え」に舵を切るとき

## 日本共産党松戸市議団

6月定例会に先立って5月末に行われた臨時市議会では、市役所移転用地として「国有地を取得する議案」が反対多数で否決され、多くの市民・マスコミから注目を集めました。国では大軍拡やマイナンバーカードをめぐるトラブルなど強権政治の矛盾が吹き出していますが、松戸市でも市長の強硬な市政運営に議会から「ノー」が突きつけられる結果となりました。

国民・市民不在の政治に暮らしも未来も託せません。日本共産党は国政でも市政でも「平和と民主主義、人権を守り抜く」という姿勢を今後ともブレずに貫きます。

まつど民報  
【議会報告】

TEL 047(349)1544 FAX 047(349)2293

2023年8・9月号  
日本共産党  
松戸市議団

ご意見・お問い合わせはホームページから

日本共産党松戸市議団

検索

この議会報告は、政務活動費により発行されています



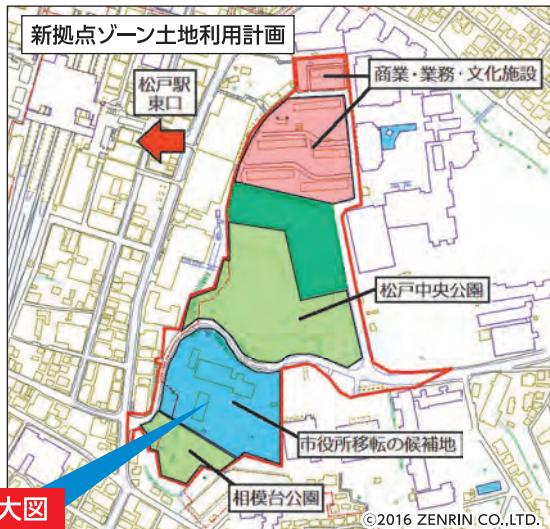
無料法律相談

毎月第3木曜日

☎要電話予約

### 市役所移転ありきの新拠点ゾーン開発

市は松戸駅東口の相模台（新拠点ゾーン）の開発と市役所を南側国有地へ移転する計画を一体で進めてきました。この国有地は「まちづくり用地」として予算が可決されていますが、「市役所用地」としての議会の合意は得られていません。それにもかかわらず、市は昨年、市役所移転ありきの新拠点ゾーンの土地区画整理事業の認可を得て、手続きを開始してしまいました。

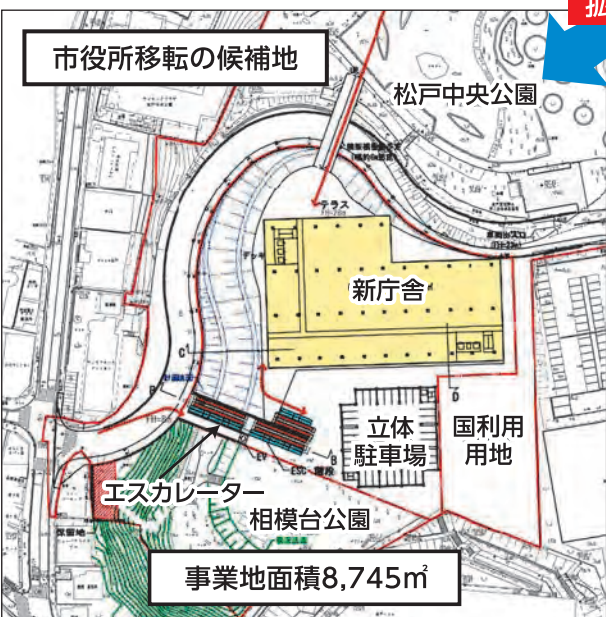


拡大図

### 松戸市庁舎整備検討委員会 (有識者会議)

【答申(2023年3月)】

- ①必要面積→約37,000㎡
- ②オンライン化で来庁者70%減  
支所でのサービスの提供  
職員の働き方→職員の20%を在宅・サテライトワークに
- ③衛生会館・中央保健福祉センター  
→引き続き活用可能  
議会棟・別館も活用可能



### 【5月臨時議会】 国有地取得議案 日本共産党を含む反対30、 賛成13の反対多数で否決!!

審査では移転候補地の様々な課題が指摘されました。

- 狭さ(斜面が多く、実質的に建設可能な平地面積は現在の3分の1)
- 土砂災害警戒区域に指定されている
- 高低差が大きい(約20m)
- 車の出入口が1か所しかない
- 周辺道路は狭く常に渋滞している
- 児童生徒の交通事故増加の懸念
- 開発による活性化の根拠が不明
- 国有地取得の手続きも市民・議会軽視

### 「どこに建てるか」が今の最大の争点

市役所建替えの今の最大の問題は「どこに建てるか」です。市役所の移転となれば、議会で3分の2以上の賛成が必要となる重大問題です。その議決も経ずに土地取得だけを進めるやり方は議会軽視であり民主主義の道から外れるものです。審査で上記のような課題が指摘され、移転への合意は得られていないと30対13の大差で議案は否決されました。

### 【6月議会】 議案否決を受け市の姿勢をただすも、市は「移転建替え」に固執

日本共産党からの質問と回答は以下の通りです。

(質問)「移転用地取得議案」否決を受け、現地建替えの検討は？(本館前の駐車場利用建替え案)

(答弁)「議案否決がただちに現地建替えに舵を切るものではない。」

口頭で「現地建替え案」を提示されても、それだけで判断は難しい」

(質問)今後建替えをどのように進めていくのか？

(答弁)「委員会が出た意見も踏まえ、市議会の理解を得られる案を早急に検討する」

…つまり、あくまでも移転建替えに固執し、「新しい移転案」を検討するということです。

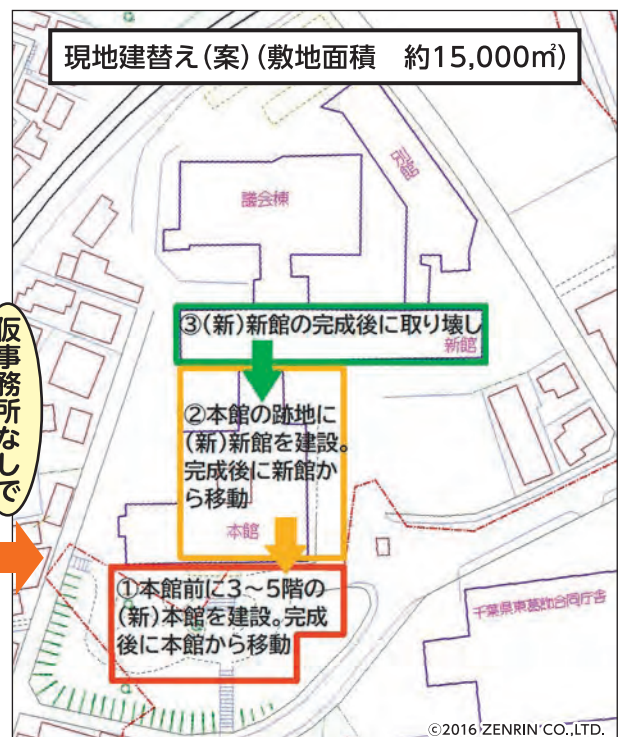


評価項目	移転建て替え	現地全部建替え	議会棟・別館再利用
災害対応拠点	2.0	1.8	1.8
まちづくり	2.3	1.0	1.0
市民サービス	1.8	1.8	1.7
スケジュール	2.3	1.8	1.8
実現性	3.0	0.5	0.0
総合評価	11.4	6.9	6.3
コメント	仮事務所が不要で実現性が高い	仮事務所確保不可 賑わいも劣る	同左

本当に実現性はゼロ？

現地建替えも十分可能です！

仮事務所なしで



©2016 ZENRIN CO.,LTD.